

皮膚科の診療体制のご案内

晩秋の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当院の運営とりわけ地域連携に格別のご指導とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成20年4月より正規医師が不在となり、大学からの応援医師により外来診療を行ってまいりましたが、この度、正規医師が3人着任し、11月1日から入院診療も含め、診療体制の完全再開ならびに診療体制の拡充をすることとなりました。また、一般外来の他に2つの専門外来も11月より開設します。

皮膚科の診療する領域は多岐に渡り、主には、湿疹、じんま疹などのアレルギー疾患。紅斑症。紫斑病や血管炎。また、血行障害やそれに伴う潰瘍。糖尿病などに伴う潰瘍や壊死。足白癬や爪白癬などの真菌症。ヘルペスなどのウィルス感染症。細菌感染症。水疱症。乾癬などの角化症。皮膚良性腫瘍(いぼ、ほくろなど)の切除。皮膚良性腫瘍であるほくろや老人性いぼなどの切除も可能です。また、皮膚悪性腫瘍(皮膚がん)の切除、抗癌剤治療、放射線療法などの専門的治療も拡充を図りました。おな、11月から稼働の紫外線治療器(写真をご参照)によっても専門治療が拡充されます。今後ともご紹介、ならびにご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

◇主な専門的治療

皮膚悪性腫瘍である基底細胞(表皮の幹細胞)癌、ボーエン病(皮膚内部がん)、パジェット病(汗腺由来のがん)の切除、皮膚移植などを行っております。また悪性黒色腫や血管肉腫などの特殊な皮膚癌の集学的治療(手術、抗癌剤、放射線)を行っております。尋常性乾癬、菌状息肉症などに対する紫外線治療。皮膚腫瘍に対するエコーによる非侵襲的検査。皮膚潰瘍の吸引療法。

○外来診療体制 Aブロック

月	火	水	木	金
○	○	○	○	○

(月曜：1診体制 / 火・水・木・金曜：2診体制)

○**専門外来**：一般外来の他に下記の専門外来を11月から開設します。いずれも予約制ですので、最初に必ず皮膚科の初診外来の受診をお願いします。

◆**美容外来**：グリコール酸を用いてニキビ、しみ、しわの改善を行います。

日時：金曜日の14時から16時まで

金額：1回につき5,250円(消費税込)

※保険診療の対象となっていないため、自費診療となります

◆**検査・手術外来**：バイオプシー(生体組織などの一部を採取して、診断確定などをする検査)、パッチテスト(薬疹や金属アレルギーなど)、アレルギー検査(ハスタや花粉症など)等の検査や外来でのホクロ、イボの切除など簡易な日帰り手術を行います。

日時：火・水曜日の14時から16時まで

※受診方法：いずれも予約制ですので、最初に必ず皮膚科の初診外来の受診をお願いします。

〈写真〉

紫外線治療器（デルマレイ-800）



※紫外線治療器は、部分照射用から全身照射用まで幅広く目的に合わせて適応でき、その中でも乾癬、アトピー性皮膚炎、掌蹠膿疱症(手掌・足底の無菌性膿疱)、白斑(脱色素斑)などの治療に重要な役割を果たします。

◆ 当院で市民イベントを行いますので、ご紹介させていただきます。

〈糖尿病関連イベント〉

11/14の「世界糖尿病デー」に合わせ、市民病院では下記のイベントを開催します。

日時 11月11日(木) 9時30分～12時30分

場所 市民病院2階ロビー・3階講堂

内容 専門医による講話「糖尿病予防と食事について」11時～(30分)

無料血糖測定、生活習慣病相談 9時30分～12時30分

爪のケア相談 11時30分～12時30分

「地域連携」に関するご案内のポスターも掲示する予定です。